

## 会 議 結 果 報 告 書

会 議 名 称	政策会議	
日 時	令和2年1月20日(月) 午前9時～午前9時20分	
場 所	3A会議室	
出席者	出席	市長、宮村副市長、高村副市長、教育長、政策部長、総務部長、都市部長
	事務局	総合政策課長、課長代理(政策調整担当)、担当者 陪席：秘書課長

議題：放課後児童ホームと放課後子ども教室の一体的な運営について	
担当部課等	こども育成課
説明者	こども健康部長、こども育成課長
提案理由	付議事案書「目的・必要性」のとおり
決定等を要する事項	付議事案書「決定等を要する事項」のとおり
会議経過 (説明・意見等)	<p><b>【説明】</b> 資料に基づいて説明</p> <p><b>【質疑及び意見等】</b></p> <p>Q. 広畑小学校をモデル校とした理由はどのようなか。</p> <p>A. 広畑小学校にある児童ホーム専用教室は1室だけであり、試行・検証がしやすい。また、隣の余裕教室を使用することで一体的な運営ができる。</p> <p>Q. 児童ホーム利用者は5,000円の利用料を負担いただいている。放課後子ども教室利用者は無料だが、その違いはどのようなか。</p> <p>A. 児童ホーム利用者については、日々の利用予定者の管理や生活の記録、保護者との連絡等を行っている。また、民間の学童は現在、1万円～1万5千円が多く、あまり安くすると民業圧迫につながりかねない。ただし、利用者負担のあり方については、今後、試行・検証の中で検討を進めていきたいと考えている。</p>
会議結果	原案了承